iPad アプリ作成ツール jppbook 仕様書一覧

2011.4.7 改訂



1、ページ物の PDF を貼り込む

jppbook (Pdf2iPad 改め) は、iPad 用のリッチコンテンツを作成する Xcode のテンプレートです。jppbook はバックにページ物の PDF を貼り込むことで iPhone アプリを作成します。PDF は iPad の左右に合わせて表示します。PDF は Xcode 内の「document.pdf」を差し替えて貼り込みます。

□ PDF は左右に合わせたサイズで変倍して貼り込む

□ 画像化する解像度は iPad の 768 × 1024 ピクセル
□ 天に合わせて表示し、地方向はスクロールして表示
□ 貼り込む PDF は左右にバウンドせずに地方向のみにスクロールする
□ PDF がスクロールするときは右サイドにバーを表示する
□ スクロールがあるときのバーは表示した後消滅する
□ 横回転しても同じように左右に合わせたサイズで表示する
* 貼り込む PDF が小さい場合、横幅が 768 ピクセルになるように拡大した画像に変換して表示します。 PDF が大きい場合、元のピクセルサイズのまま画像に変換し、横幅が 768 ピクセルになるように縮小表示します。元の PDF が小さい場合は、ピンチインしても拡大表示しません。

2、画像をスクロールさせて貼り込む(上下スクロール型)

画像を別ウィンドウで表示する方法です。1つの縦長の画像を貼り込む場合、左右に合わせて変倍して貼り込ます。天を基準に地方向にスクロールして表示します。上下スクロール型の CSV でページと位置とボックスサイズ、ファイル名を指定します。

□ ページと座標位置とボックスと画像ファイルを指定する	
□ 画像は左右に合わせたサイズで変倍して貼り込む	_
□ 天に合わせて表示し、地方向はスクロールして表示	
□ 貼り込む画像は地方向のみにスクロールする	
□ 貼り込み画像はスクロールする方向のみに動きバウンドしない	
□ 座標位置は縦置きサイズで指定する	
□ 画像が縦スクロールするときは右サイドにバーを表示する	
□ スクロールがあるときのバーは表示した後消滅する	
□ 横置きにしたときボックスサイズを 1.33 倍し比率を保つ	
* 上下スクロール型は一枚の縦長の画像を貼り込んでフリック(画面を軽く払う操作)してスク ――	
ロールします。	

3、画像をスクロールさせて貼り込む(フリック型)

複数の画像を1つのウィンドウで表示させるオプションです。フリック(画面を軽く払う操作)すると、次の画像が表示します。上下スクロール型とは別の CSV ファイルで指定します。ページと位置とボックスサイズ、複数の画像ファイル名を指定します。

□ ページと座標位置とボックスと画像ファイルを指定する
□ 画像はウィンドウの左右に合わせたサイズで変倍して貼り込む
□ 画像天地がボックス天地より小さいときはボックス下側は空白
□ 左に合わせて表示し、右方向はフリックして表示
□ フリックすると次の画像を表示して止まる
□ 貼り込み画像はスクロールする方向のみに動きバウンドしない
□ 座標位置は縦置きサイズで指定する
□ 画像が横スクロールするときは下サイドにバーを表示する
□ スクロールがあるときのバーは表示した後消滅する
□ 横置きにしたときボックスサイズを 1.33 倍し比率を保つ
*フリック型は1つのウィンドウに複数の同じサイズの画像を複数指定し、フリックすると次の画像が表示されます。左右にスクロールして表示します。ウィンドウサイズと画像のサイズは同じ大きさーにします。

4、拡大画像を貼り込む

ページ上の指定した位置をタップすると、別ウィンドウで画像を表示する機能です。iPad の解像度で表示し、ピクセル数が大きい場合は全体表示します。 画像はピンチアウト、ピンチイン、スクロールして操作できます。

□ ページと座標位置とボックスを指定する	
□ 指定したボックス位置をタッチすると別ウインドウで拡大画像を表示	
□ 画像のフォーマットは JPEG、PNG とする	
□ 画像はピクセル等倍でセンターに表示する	
□ 画像が iPad より大きいときは変倍して縮小する	
□ 画像はピンチアウト、ピンチイン、スクロールする	
□ 拡大画像をタップすると画像が閉じる	
□ 座標位置はシミュレータでは色つきで表示し、実機では透明にする	
	_
*画像が iPad より大きい時は、拡大率は画像の横幅もしくは縦幅に合わせます。画像が iPad より小さい時は、拡大率は iPad の解像度でセンターに合わせて表示します。	

5、動画を挿入して表示する

ページ上の指定した位置をタップすると、別ウィンドウで動画を表示再生する機能です。Xcode に動画を取り込んで、ページと位置とボックスサイズ、動画ファイル名を指定します。iPad の横幅に合わせて動画を表示再生します。

	□ ページと座標位置とボックスを指定する
	□ 指定したボックス位置をタッチすると別ウインドウで動画を表示
	□ 動画のフォーマットは mp4 形式
	□ 動画は画面の左右に合わせてセンターで表示
	□ [完了] もしくは [Done] でページに戻る
	□ 座標位置はシミュレータでは色つきで表示し、実機では透明にする

6、目次を指定する

目次はCSVファイルでページ番号と目次レベル、目次テキストを指定します。ツールバーのテキスト目次に目次テキストが反映されます。サムネイル画像はツールバーのサムネイル目次でサムネイルウィンドウに表示されます。

□ ページ番号と目次レベルと目次テキストで目次を作成
□ 目次レベルはテキスト目次にインデントして反映
□ サムネイル用の目次画像は別途作成して取り込む
□ サムネイル目次で指定ページのサムネイル画像を表示
□ テキスト目次のインデントは3階層まで
□ テキスト目次のフォントを iPad 内蔵フォントで指定
□ テキスト目次のフォントサイズを指定
□ テキスト目次のウィンドウの幅を指定
* テキスト目次のフォントは iPad 内蔵フォントで指定します。 ヒラギノ明朝 W3 もしくは W6、ヒラギノ角ゴ W3 もしくは W6 を指定します。

フ、ツールバーの表示

画面の下端をタップするとツールバーが表示されます。ツールバーのアイコンは ファイルを差し替えることでカスタマイズできます。

□ 画面の下端に、ツールバーを表示する	
□ トップページへのリンク	
□ 目次ページへのリンク	
□ サムネイル目次へのリンク	
□ テキスト目次へのリンク	
□ しおりの追加と保存したしおりの表示	
□ インフォーメーションリンク (Web リンク)	
□ ヘルプページのリンク(Web リンク)	
□ 横置きにしても同じように表示する	

8、ページジャンプ機能

ページ内の指定した部分をタップすると、指定したページにジャンプする機能です。CSVファイルでページ番号、座標位置、ボックスサイズとリンク先ページ番号をし指定します。

- □ ページと座標位置を指定して別のページにジャンプする
- □ リンク先のページはデフォルトサイズで表示する
- □ ジャンプした後ジャンプ元に戻れない

9、追加予定機能

追加予定の機能です。現在は実装されていません。マーカーはマーカー追加モードにしてページ上の任意の位置にマーカーを追加する機能です。

マーカーの追加

- **■** ナビゲーションバーにマーカーボタン
- マーカーボタンをタッチでマーカー・モードに移行する
- マーカー・モードでは、画面スクロールはしない

(タッチでマーカー描画)

- マーカー・モードで [完了] もしくは [Done] でページに戻る
- マーカーはタッチもしくはフリックで追加する
- マーカーの太さや色は固定で変更付加